

第2学年算数科 年間学習計画

- 目標**
- (1) 具体物を用いた活動などを通して、数についての感覚を豊かにします。
数の意味や表し方について理解を深めるとともに、加法及び減法の意味について理解を深め、用いることができるようにします。また、乗法の意味を理解し、その計算の仕方を考え、用いることができるようにします。
 - (2) 具体物を用いた活動などを通して、長さや体積などの単位と測定について理解できるようにし、量の大きさについての感覚を豊かにします。
 - (3) 具体物を用いた活動などを通して、三角形や四角形などの図形について理解できるようにし、図形についての感覚を豊かにします。
 - (4) 具体物を用いた活動などを通して、数量やその関係を言葉、数、式、表、グラフなどに表したり読み取ったりすることができるようにする。

年間指導計画

学期	単元名	学習内容
前期	ひょうとグラフ 時こくと時間 たし算のひっ算	表やグラフを作る。表やグラフを読みとる。 簡単な時間や時こくを求める。 (2位数) + (1・2位数)のひっ算ができる。 たし算の交換法則や結合法則を理解する。
	ひき算のひっ算	(2・3位数) - (2位数)のひっ算ができる。 たし算とひき算の関係を理解する。
	長さ	身の回りの物の長さを、ものさしを用いて測る。 長さを表す単位cm, mmの単位や関係を理解し、長さのたし算やひき算ができる。 決められた長さの直線を引き、もようをかく。
	3けたの数	十進位取り記数法による3位数の読み方、表し方、書き方、百の位の意味を知る。
	かさ 計算の仕方を考えよう	かさの測定の単位と意味を知る。 結合法則や()を使った計算・3口の計算など、計算を工夫する。
	たし算とひき算のひっ算	10や100を単位としたたし算やひき算をする。 ・数カードを使って、3位数の大小比較をする。 ・これまでの計算を使って2位数どうしのたし算やひき算の仕方を考える。
	三角形と四角形	簡単な3位数+・3位数の計算をする。 具体物から平面図形を見つける。

	分数	三角形・四角形・直角・長方形・正方形・直角三角形の意味や性質を知る。 半分や四半分を分数で表す。
後期	かけ算 ・九九を見つけよう 4けたの数 長さ たし算とひき算 はこの形 計算ピラミッド 2年のまとめ	「1つ分の大きさ」や「いくつ分」に着目し、かけ算の式に表す。 九九を覚える。 かけ算を使って文章題を解く。 九九表を作り、かけ算の仕組みやきまりを見つける。 身の回りから九九を探したり、九九をテーマに新聞を作ったりする。 10000までの数を書いたり読んだりする。 4位数の大小比較をする。 m・cmを使って長さを表す。 テープ図を使ってたし算やひき算の関係について理解を深める。 箱の形の構成要素を知る。 既習内容を総合的に適用して問題を解決する。 2年生の学習の復習をする。

評価について

数量や図形に親しみをもち、それらについて様々な経験をもとうとするとともに、知識や技能などを進んで用いようとする。(算数への関心・意欲・態度)

数量や図形についての基礎的・基本的な知識及び技能の習得や活用を通して、数理的な処理に親しみ、考え表現したり工夫したりしている。(数学的な考え方)

整数の計算をしたり、長さや体積などを測定したり、図形を構成したり、数量の関係などを表したり読み取ったりするなどの技能を身に付けている。(数量や図形についての技能)

数量や図形についての感覚を豊かにするとともに、整数の意味と表し方、整数の計算の意味、長さや体積などの単位と測定の意味及び数量の関係などについて理解している。(数量や図形についての知識理解)

テスト、授業中の発言、ノート、九九の暗唱などで評価し、学習指導に生かしていきます。